

# 中国四国歴史学地理学協会

【考古学部会】（於 広島大学文学部講義棟 B151 号教室（大会議室））

日 時 2017 年 6 月 11 日（日）

場 所 広島大学大学院文学研究科（広島県東広島市鏡山 1-2-3）

9 : 30 開 会

9 : 40-10 : 10 1. 弥生時代中四国地方における脚台付鉢形土器について  
—製作技術を中心に—  
真木 大空（広島大学大学院文学研究科・院生）

10 : 10-10 : 40 2. 須恵器環状瓶の製作技術とその系譜  
名村 威彦（広島大学大学院文学研究科・院生）

10 : 40-11 : 10 3. 鎌倉市由比ヶ浜南遺跡 5318 号集骨墓出土中世人骨の歯牙の分析  
—齶蝕と歯周疾患の検討を中心として—  
長井 健二（広島大学大学院文学研究科・院生）

11 : 10-11 : 25 休 憩

11 : 25-11 : 55 4. 渡来系要素からみた帆立貝形古墳の性格  
—吉備地域の事例から—  
村田 晋（広島県立歴史民俗資料館）

11 : 55-12 : 25 5. 広島平和記念資料館耐震工事に係る埋蔵文化財発掘調査について  
荒川 正己（（公財）広島市文化財団）

12 : 25-12 : 55 6. 航空レーザー測量及び赤色立体地図の活用について  
—安芸高田市域内未周知埋蔵文化財の踏査例—  
沖田 健太郎（（公財）安芸高田市地域振興事業団）

13 : 00 閉 会